

平成 29 年度 第 2 回蕨市総合教育会議

平成 30 年度
教育事業の概要（案）



平成 30 年 2 月 7 日
蕨市・蕨市教育委員会

○蕨市教育大綱（抜粋）

Ⅱ 蕨市の教育の目指す姿

基本理念

生きる力を育み
ともに学び
未来を拓く蕨の教育

基本方針

- Ⅰ 確かな学力と豊かな人間性をもち
たくましく生きる子供の育成
- Ⅱ 交流の輪を広げる
生涯を通じた学びの支援

基本目標

- ① 学びあい高めあう学校教育の充実
- ② 生涯学習を支える社会教育の充実
- ③ どこでもだれもが親しめる生涯スポーツの充実



学びあい高めあう学校教育の充実

1 少人数学級推進事業（35 人程度学級）

・ 予 算 額：2,736万6,000円

・ 事業概要：

国・県では、小学1・2年生において35人学級を実施しているが、蔵市では市独自に3年生から6年生においても35人程度学級を行っている。

これにより、少人数での学習指導・生活指導を行い、低学年からの円滑な引き継ぎを行うとともに、一人一人の児童へのきめ細やかな支援の充実を図る。

（担当＝学校教育課）



▲35人程度学級の実施による個に応じた指導

2 教育センターの拡充

・ 予 算 額：811万5,000円

・ 事業概要：

教育相談、適応指導、外国人児童生徒に対する日本語指導を行うとともに、新たに主任指導員を配置し、教職員への研修機能の充実を図る。

また、教育センターを、福祉・児童センター3階から、中央小学校1階に移転。拡大したスペースを活用し、教育関係資料を保管・展示するなどの図書館機能を持たせるなど、機能の拡充を図る。

（担当＝学校教育課）



▲平成29年度に開設した日本語特別支援教室

3 道徳教育の推進

- ・ 予 算 額：102万円
- ・ 事業概要：

小学校は平成30年度から、中学校は平成31年度から、道徳が教科化される。道徳の教科化に向け、市内各校に外部講師を派遣して教員の指導力向上を図るとともに、蕨市立西小学校を道徳教育推進モデル校に指定し、道徳教育の実践研究に取り組む。
(担当＝学校教育課)



▲道徳推進モデル校(西小学校)の道徳教育

4 ALT を活用した外国語教育

- ・ 予 算 額：2,510万1,000円
- ・ 事業概要：

平成32年度からの新学習指導要領の全面実施に伴い、移行措置として平成30年度より授業時数が増加するため、外国語指導助手を増員するとともに、小・中学校における活用を推進し、外国語教育のより一層の充実を図る。

(担当＝学校教育課)



▲外国語指導助手を活用した外国語教育

5 学校トイレの環境改善

- ・ 予 算 額：3,600万円
- ・ 事業概要：

老朽化による匂いや汚れなどに課題のある学校のトイレ。子供たちが和式便器の使用を苦手になっていることなどにも配慮し、大便器の洋式化をはじめ、小便器のフラッシュバルブ化や乾式床への変更など、学校トイレの環境改善を進める。

平成27年度の中央小学校と第一中学校、28年度の東小学校、南小学校と第二中学校、29年度の西小学校、中央東小学校と東中学校に続き、平成30年度は、北小学校と塚越小学校の2校で改修工事を計画。市長マニフェストによる4か年計画の最終年となる。

(担当＝教育総務課)



▲改修後のトイレ(西小)



▲改修後のトイレ(東中)



生涯学習を支える社会教育の充実

1 公民館エレベーター設置の調査・工事設計

- ・ 予 算 額：1,450万4,000円
- ・ 事業概要：

生涯学習の拠点となる公民館等の利用者の利便性を高めるため、中央公民館及び西公民館へのエレベーター設置について、場所などの調査・検討を行い、その後工事設計を行う。

(担当＝中央・西公民館)



↑エレベーター設置の調査・設計を行う中央公民館（上写真）と西公民館（下写真）

2 図書館の耐震補強工事

- ・ 予 算 額：2,590万円（国庫補助金・296万7,000円）
- ・ 事業概要：

図書館は、多くの方が利用する施設であり、利用者の安全を確保するため、耐震補強工事を行う。

(担当＝図書館)



▲耐震補強工事を実施する図書館

3 わらび学校土曜塾

- ・ 予 算 額：703万2,000円（県補助金・434万6,000円）
- ・ 事業概要：

地域及び家庭が連携・協力し、子供たちの自主学習及び体験学習等を通して学ぶ楽しさを教え、学習習慣の定着及び基礎学力の向上を図ることを目的とし、子供たちの自主学習（宿題、課題等）の支援や、体験学習等を行う。土曜日に小学校施設を使用し、運営は各小学校区に設置した実行委員会で行い、元教員や大学生、地域のかたがスタッフを務める。

(担当＝生涯学習スポーツ課)



▲わらび学校土曜塾（写真は北小学校区）

4 音楽によるまちづくり

・予算額：321万円

・事業概要：

音楽を中心とした蕨市の芸術文化の振興と、その推進を図るとともに、音楽により蕨のまちの魅力を発信することで賑わいを創出し、蕨市のイメージアップを図ることを目的とする。平成30年度は「蕨市民音楽祭の開催」、「音楽関連情報の発信」、「小・中学校への音楽家の派遣」を予定。

(担当＝生涯学習スポーツ課)



▲会場18ステージで開催された第3回蕨市民音楽祭

5 岡田本陣家資料の整理・研究

・予算額：13万2,000円

・事業概要：

蕨宿本陣岡田家より、約1,500点の資料の寄贈等があった。古文書史料を中心に、大変貴重な資料が数多く含まれており、平成30年度は、近世史の専門家へ委託して資料の整理・研究を行い、本目録を作成するなどの精査を進めていく。

(担当＝歴史民俗資料館)



▲「一ノ宮御幸之図」(明治38年)

明治元年(1868)10月27日、明治天皇の大宮氷川神社行幸に際し、小休のため、蕨宿本陣に到着した時の様子を、蕨町の画家藤村琢堂(ふじむら たくどう)が描いたもの。蕨宿本陣の外観を知ることのできる貴重な資料である。



どこでもだれもが親しめる 生涯スポーツの充実

1 各種イベントやスポーツ教室等の開催

- ・ 予 算 額：407万5,000円
- ・ 事業概要：

市民ロードレース大会や市民水泳大会等を開催し、日頃の体力づくりの成果を試す機会を提供するほか、体力テストやウォーキング大会、少年スポーツ教室、民間温水プールの借り上げ事業等を実施し、健康・体力づくりに親しめる機会を提供する。

(担当＝生涯学習スポーツ課)



▲第58回市民ロードレース大会



▲市民体育館リニューアルオープンイベントで行われたバスケットボール教室

